

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】令和3年6月17日(2021.6.17)

【公開番号】特開2019-204342(P2019-204342A)

【公開日】令和1年11月28日(2019.11.28)

【年通号数】公開・登録公報2019-048

【出願番号】特願2018-99743(P2018-99743)

【国際特許分類】

G 05 B 23/02 (2006.01)

【F I】

G 05 B 23/02 G

G 05 B 23/02 R

【手続補正書】

【提出日】令和3年4月28日(2021.4.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0020】

制御部400は、予兆診断システム100にセンサ群500から出力された検知信号に基づく各種データを送信し、予兆診断システム100は、上記のようにセンサ群500中の複数のセンサの各々の検知信号の異常性を判定することに加え、センサ群500の複数のセンサの検知信号群の挙動が正常であるか否かも判定する。この場合予兆診断システム100は、複数のセンサの各々の検出信号が所定の範囲内にあるか否かではなく、複数のセンサの検知信号群の異常性(通常の場合との違いの度合)を全体として判断することで、製造設備600の異常の予兆を的確に判断することができる。複数のセンサの検知信号の全体としての異常性の判断は、後述するように、予め生成された正常モデルに基づいて生成される閾値と、検知信号の異常測度との比較に基づいて行われ得る。